

# KLIS TODAY

No.  
3

## 筑波大学 情報学群 知識情報・図書館学類

〒305-8550 つくば市春日 1-2 Tel 029-859-1110 Fax 029-859-1162  
URL <http://klis.tsukuba.ac.jp/> E-mail [klis-info@inf.tsukuba.ac.jp](mailto:klis-info@inf.tsukuba.ac.jp)

### 池田光雪・高岡憲さんに第1回優秀作品賞（知識情報演習Ⅰ）

宇陀 則彦

このたび、池田光雪さんと高岡憲さんに「知識情報演習Ⅰ 優秀作品賞」を贈ることになりました。

1学期の知識情報演習Ⅰでは、前半に目録規則を学び、後半にOPAC（オンライン目録）システムを構築しました。最終レポートでは、必須仕様および中級・上級仕様の盛り込んだOPACシステム構築に取り組みました。必須仕様ならば授業で学んだ内容でできますが、中級、上級仕様は自分で調べなければなりません。

池田さんと高岡さんはどちらも上級仕様までクリアした強者（つわもの）です。上級仕様をここまで高いレベルでクリアしたのは2人だけでしたが、機能では及ばないものの、表示に工夫を凝らすなど、たくさんの力作がありました。知識情報演習Ⅱ,Ⅲではさらなる工夫を期待しています。（うだ・のりひこ 知識情報・図書館学類 准教授）



池田 光雪さん

HTMLもRubyも大学に入学してから学び始めたのですが、ようやく微妙なコードを書けるようになりました。レポートを仕上げるのがやっとだったので、受賞と聞きとても驚きました。次回もがんばりたいと思います。



高岡 憲さん

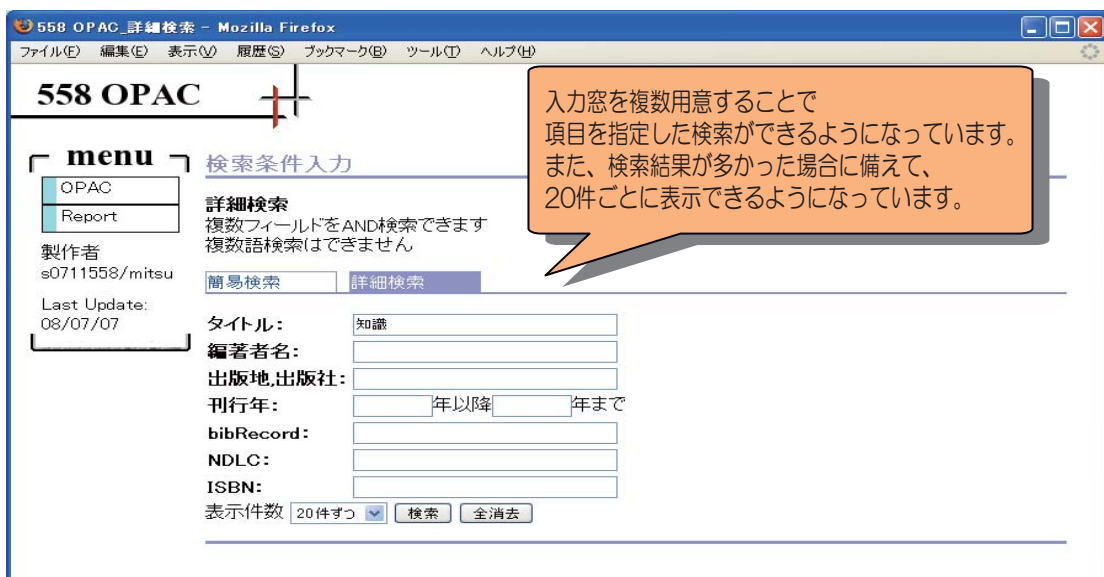
今回のOPACは検索部分と表示部分に分かれたプログラムを組みました。これにより機能の追加が簡単になったと思います。最後に：今回の受賞は予想外で驚きました。

（作品と科目の紹介は次ページ）

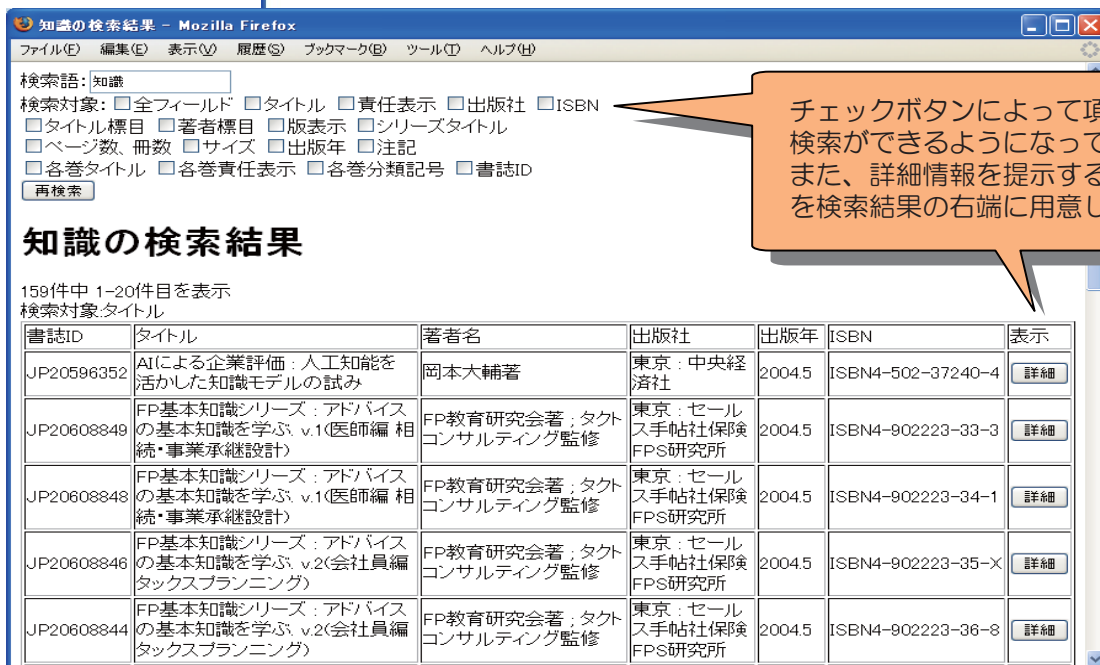


知識情報演習 I  
OPAC優秀作品

池田光雪さんの  
OPACシステム



入力窓を複数用意することで項目を指定した検索ができるようになっています。また、検索結果が多かった場合に備えて、20件ごとに表示できるようになっています。



チェックボタンによって項目を指定した検索ができるようになっています。また、詳細情報を提示するためのボタンを検索結果の右端に用意しています。

知識の検索結果

159件中 1-20件目を表示  
検索対象: タイトル

書誌ID	タイトル	著者名	出版社	出版年	ISBN	表示
JP20596352	AIによる企業評価: 人工知能を活かした知識モデルの試み	岡本大輔著	東京: 中央経済社	2004.5	ISBN4-502-37240-4	<a href="#">詳細</a>
JP20608849	FP基本知識シリーズ: アドバイスの基本知識を学ぶ, v.1(医師編 相続・事業承継設計)	FP教育研究会著; タクトコンサルティング監修	東京: セールス手帖社保険FPS研究所	2004.5	ISBN4-902223-33-3	<a href="#">詳細</a>
JP20608848	FP基本知識シリーズ: アドバイスの基本知識を学ぶ, v.1(医師編 相続・事業承継設計)	FP教育研究会著; タクトコンサルティング監修	東京: セールス手帖社保険FPS研究所	2004.5	ISBN4-902223-34-1	<a href="#">詳細</a>
JP20608846	FP基本知識シリーズ: アドバイスの基本知識を学ぶ, v.2(会社員編 タックスプランニング)	FP教育研究会著; タクトコンサルティング監修	東京: セールス手帖社保険FPS研究所	2004.5	ISBN4-902223-35-X	<a href="#">詳細</a>
JP20608844	FP基本知識シリーズ: アドバイスの基本知識を学ぶ, v.2(会社員編 タックスプランニング)	FP教育研究会著; タクトコンサルティング監修	東京: セールス手帖社保険FPS研究所	2004.5	ISBN4-902223-36-8	<a href="#">詳細</a>

知識情報演習 I  
OPAC優秀作品

高岡憲さんの  
OPACシステム

知識情報演習 I

知識情報演習は2年生の必修科目であり、知識情報・図書館学類のカリキュラムにおいて最も重要な科目のひとつです。学生はこの演習を通じて知識共有のための基礎技術を学びます。具体的には、分類、目録、検索、レファレンスという図書館情報学における4大技法の習得にシステム構築技法の習得を加味しています。

ネットワークが当たり前になった現在では、情報検索ひとつとっても、検索のやり方だけでなく検索システムの仕組みを知らなければ検索を完全に学んだとは言えないのです。世界にはたくさんのライブラリスクールがありますが、図書館情報学の伝統技法とシステム構築技法を同時に学べるのは本学を含めた2, 3の大学しかありません。

本科目を履修した学生は、将来、図書館に就職したときはもちろん、企業に就職したときでも何かデータ(商品管理、顧客管理)を与えられたら、簡単にシステム構築ができるようになります。(宇陀 則彦)

# 『特PAL』 —学生による学類紹介誌—

平山 陽菜

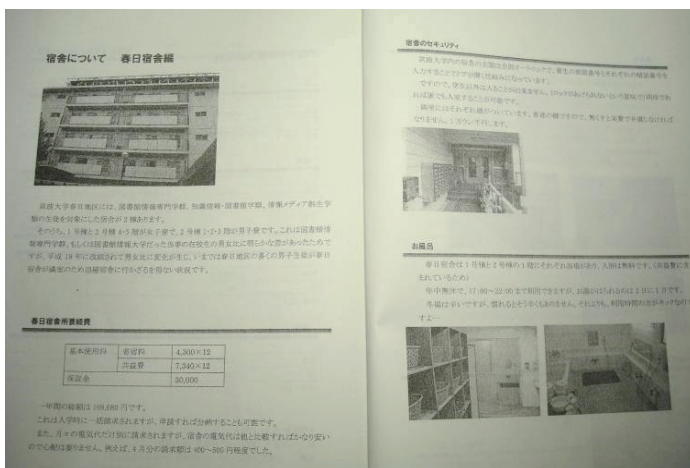
1年生の1学期に友人から他学類の紹介誌を見せてもらい、こんな冊子が知識情報・図書館学類でもあったらいいな、あったら私は嬉しかったなと思いました。それがきっかけで、夏の大学説明会で配布するための学類紹介誌を、私と数名の友人で制作しました。学類長による学類紹介や春日宿舍、授業の紹介、また在学生の合格体験記など、約70ページに及ぶ冊子になり、「特PAL」と名付けました。

約一ヶ月の製作期間で概要を決め、原稿依頼、編集…と、なかなかハードな仕事で、友人や多くの執筆者の協力がなければ完成できませんでした。本当に感謝しています。特PALは周囲の評判も良く、大学説明会のアンケートでは1位をとらせていただくなど、多くの方に受け入れてもらえました。

なにより嬉しかったのは、今年の新入生が「特PALを読んで受験勉強を頑張りました」と言ってくれたことです。その言葉を聞いて本当に嬉しかった。作って良かったと心から思いました。

今年の学類紹介誌はすべてを新入生に任せました。「こんな情報が欲しかった」という感覚は新入生の方が良く分かると思ったからです。今年はどうな学類紹介誌になったのでしょうか。

(ひらやま・はるな 知識情報・図書館学類2年次)



▲ 上の写真は特PAL編集者  
左：三津石 智巳（みついし・ともみ）  
中：平山 陽菜（ひらやま・はるな）  
右：今満 亨崇（いまみつ・みちたか）  
いずれも、知識情報・図書館学類2年次

▼ 左上の写真は特PAL表紙  
ちなみに、表紙には学問の要諦を意味する論語為政第二の言葉「学びて思わざれば則ち罔(くら)く、思いて学ばざれば則ち殆(あやう)し」が引かれている。

◀ 左の写真は春日宿舎の説明ページ

## 春日キャンパスに街灯が増設されました！

袖山 広輝・鹿志村 美希

昨年度の春日キャンパスクラス代表者会議で「夜間、道が暗くて怖い」、「街灯が少ない」等の意見が挙がりました。実情を把握するため、春日キャンパスの街灯の設置状況や学生の意識について調査を行いました。その結果、街灯の設置に偏りがあること、街灯の増設が必要と感じている学生が多いことが分かりました。



この調査結果を基に、クラス代表者連絡会という学生と教職員の意見交換を行う会議で街灯の設置に関しての要望を提出しました。教職員の方々にもご理解をいただくことができ、春日キャンパスの北側や東側のバス停付近に街灯が増設され、以前よりもキャンパス周辺の道が明るくなりました。



しかし、街灯の増設によってできる安全対策には限りがあります。各個人が防犯の意識を常に持ち、夜遅く出歩かない、集団で帰る、できるだけ明るい道を通るなどの行動を心がけることが大切です。

最後となりましたが、学生生活支援室の職員の方々をはじめ街灯の設置に関して尽力してくださった教職員の方々にこの場をお借りして改めて感謝の言葉を述べたいと思います。ありがとうございました。

(そでやま・ひろき 図書館情報専門学群3年次)

(かしむら・みき 知識情報・図書館学類2年次)



【春日キャンパス前バス停を照らす投光器】

既存の街灯を利用して、大きな目玉のような投光器が設置されました。少し離れたバス停と横断歩道周辺を明るく照らします。



【北大通りに設置された街灯の列】

春日キャンパスに接する北大通りは、春日周辺に住む学生にとってはメインストリートです。これまで東半分には街灯がありませんでしたが、今回西半分にも設置され、安心感が増しました。